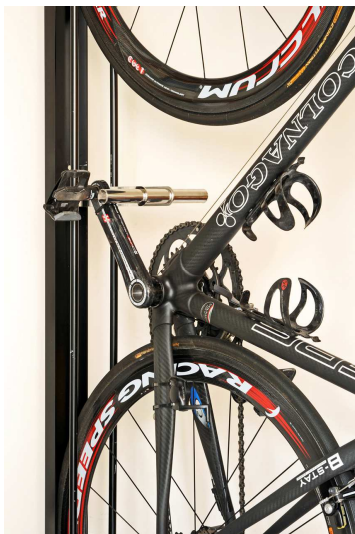


## NEWS RELEASE

### 自転車縦掛け方式「クランクストッパー」機構の特許取得のお知らせ



自転車関連インフラ装置・サービスを開発・販売するパブリックマネジメント株式会社（本社：神奈川県横須賀市、代表取締役：大久保紀明）は、自転車縦掛け方式「クランクストッパー」機構の特許を取得致しましたのでご報告申し上げます。当社は、2010年11月5日に本特許を出願しており、2012年1月7日付けで「駐輪装置」（特許番号：特許第4896258号）として特許権を取得するに至りました。

本特許は、従来の縦置きスタンドで採用されていた前輪固定方式ではなく、クランク（ペダルのシャフト部分）を固定することにより、縦置きを可能にするものです。今後は、本特許をベースにお客様のニーズに基づき、さらなる製品の拡充を積極的に行ってまいります。今後とも弊社をご愛顧頂きますようよろしくお願いいたします。

これまでの縦置き型自転車スタンドは前輪を吊り下げる、あるいはフックにて引掛けて固定することにより自転車を縦に保持していましたが、ホイールのリム（縁）部分に荷重が集中し、ディープリム（リムが太いホイール）やカーボン製ホイールには対応していませんでした。クランクストッパー機構では大きな力がかかるクランクにて自転車を保持させるため、自転車に不要な負荷を与えることなく、縦置き保持が可能となりました。自転車の挿入・取り出しは、ペダルの逆回転が自由になるフリー機構を利用してスムーズ・簡単に行うことができ、日常利用のスタンドとしてご利用できます。

この「クランクストッパー機構」は、弊社が展開する「CycleLocker」ブランドとして、すでに「クランクストッパースタンド」や「サイクルロッカー」にて採用しお客様にご利用頂いており、容易に出し入れできてかつ自転車への負荷の少ない縦掛け方法として大変評価を頂いております。「CycleLocker」は自転車関連のインフラを提供することにより、エネルギーを使用しない都市・ライフスタイルの実現を目指します。

なお、本特許はPCT出願（国際出願）を行っており、今後は欧米を中心に海外で販売を行う計画です。

問合せ担当：大久保 [okubo@public-m.com](mailto:okubo@public-m.com)

Tel:046-877-0566 Mobile:090-9381-7021

パブリックマネジメント株式会社 会社概要

商号	パブリックマネジメント株式会社
設立	平成 22 年 5 月 11 日
本店	神奈川県横須賀市阿部倉 1 0 番 2 8 号
代表取締役	大久保 紀明
資本金	1, 0 0 0, 0 0 0 円
電話番号	Tel:046-877-0566 Fax:050-3723-8462
メールアドレス	info@cyclelocker.net
ホームページ	http://cyclelocker.net
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自転車スタンド・自転車ロッカーの開発・販売</li><li>・ 自転車都市・自転車社会発展のためのインフラ開発およびコンサルティング</li><li>・ 都市計画・不動産の開発及びまちづくりに関する調査、研究及びコンサルタント業務</li></ul>

■開発者よりコメント

新しい都市づくりとライフスタイル

人類は人口を増やしエネルギーを多く消費することが繁栄とされてきました。欧州では地球環境問題を深刻に捉えて、都市づくり・ライフスタイルへの変革に取り組んでいます。日本では、環境問題は概念では分かっているもののファッションでしか過ぎませんでした。しかし、東日本大震災で、地球の資源が有限であることを我々日本人は思い知らされました。エネルギーをできるだけ使用しない都市づくり、ライフスタイルを真剣に考えよう。

少しいい自転車を大切に乘ろう。

車優先社会がつけられた我が国では、自転車は歩道を走るものと認知されてしまっています。「ゆっくり」と「すぐそこ」まで「どこでも」置けるものとして。このため、安定する「太い」タイヤやどこでも止められる「重厚な」スタンド、止まったまま両足が地面につく「低い」サドルという独特な仕様の自転車が普及し、自転車の持つ「走る」能力が無視されてきました。またこれらの多くの安価な自転車が、放置自転車対策により持ち主に引き取られずに税金を使って処分されています。少し高価な自転車を長く大切に使いながら、もう少し長い距離を自転車で走ろう。

「走る」自転車のインフラの整備にむけて

健全な成人が「走る」性能の高い自転車を自転車通勤に使用すれば、ラッシュ時の電車通勤時間と変わらない場合も多く、サイクリングやサイクルスポーツとしてならば、100km 超走することも難しくありません。自転車といえば「ママチャリ」という日本人の社会通念を改める必要があります。そして、「走る」自転車は高価であり大切な道具です。職場などの目的的にセキュリティの確保された駐輪場が必要であり、自宅側にもガレージや家の中に自転車を収納する装置が必要です。「CycleLocker」は「走る」自転車のために、これらの駐輪インフラ商品を提供して参ります。そして、自転車の車道走行を認知させ、自動車の走行空間の中に自転車の「地位」を確立する環境整備に取り組みます。そして、サイクリストがリスペクトされるマインドの形成のために尽くして行きたいと考えます。

パブリックマネジメント株式会社 代表取締役 大久保紀明

クランクストッパースタンド CS-101 と屋内用サイクロッカーの商品写真：

